

サンクゼールシャルドネ “Chardonnay du Monde 2025”にて金賞受賞！ さらに日本で唯一のトップテン入り

「久世福商店」、「St. Cousair（サンクゼール）」などの専門店を全国に約180店舗展開している、食品製造小売企業（食品SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良太）は、2025年5月20日（火）より順次、全国のサンクゼール店舗（一部店舗を除く）にて、「サンクゼールシャルドネ」の販売を開始いたしました。2025年3月にフランスのブルゴーニュで開催されたワインの国際コンクール「Chardonnay du Monde 2025（シャルドネ デュ モンド 2025）」にて金賞を受賞し、さらに日本で唯一のトップテン入りをしたサンクゼールの自社ワインです。

2063本の限定生産「サンクゼールシャルドネ」



輝くような黄金色のサンクゼールシャルドネは、シトラスや白い花の香味にほのかで落ち着いたトースト香が漂います。口当たりは滑らかで、透き通るような酸味が特徴です。徐々に果実の風味が膨らんでいき、奥行きのある余韻が心地よく続きます。

長野県飯綱町の大入ヴィンヤードは、標高約600m、昼夜の温度差が大きい南東斜面に位置するぶどう畑です。その畑の中で、日照時間、水はけ、風通しの最も良い場所に、樹齢30年以上のシャルドネが植えられている区画があります。サンクゼールシャルドネは、その区画で収穫されたシャルドネをメインに使用しています。表ラベルに記載のある『VIEILLE VIGNES（ヴィエイユ ヴィーニュ）』は、『樹齢の高いぶどうの木』という意味です。日本国内で、樹齢30年を超えるシャルドネは大変希少な存在です。

※ノンヴィンテージですが、2022年産シャルドネを76%、2021年産シャルドネを24%使用しています。表ラベルには一本ずつシリアルナンバーを記載しており、2063本の限定生産となります。

■サンクゼールシャルドネ 750ml：7,700円（税込）



“Chardonnay du monde 2025” とは

1993年からフランス・ブルゴーニュ地方で毎年開催されている国際ワインコンクールで、世界中のワイナリーからシャルドネ品種のワインが出品されています。32回目を迎える今回は、2025年3月11日～13日の3日間開催され、フランス内外の専門家が審査を実施しました。世界34カ国から518本のワインがエントリーし、その内82アイテムがゴールド、89アイテムがシルバーを受賞しました。日本のワインは、サンクゼールの「サンクゼールシャルドネ」のみがトップテン入りを果たしました。

ご多用中とは存じますが、ご取材賜りますように宜しくお願い申し上げます。